

能勢町過疎地域持続的発展計画

目標値の達成状況



探してみよう、あなたのナイツ。

NICE *70th* NOSE

能勢町過疎地域持続的発展計画にかかる目標達成状況

- 総合戦略における数値目標又はKPIと多くが同様の指標(20/29項目)となり、約6割弱で「目標達成」又は「現行の取組で目標達成見込み」となっている。
- 実績数値が改善し、目標値が達成した内容等については、ふるさと応援寄附件数、観光物産センター売上高、企業誘致件数、マイナンバーカードを利用した電子申請手続き数などが挙げられる。
- 一方、転入数や公共交通利用者数、出生数などの項目については、基準値と比して実績値が減少傾向にある状況。

施策の方針	合計	A	B	C	D
I .移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	3	1 (1)	(1)	(1)	2 (0)
II .産業の振興	5	3 (1)	2 (4)		(0)
III .地域における情報化	1	1 (1)	(0)		
IV .交通施設の整備、交通手段の確保	2	1 (1)	(0)	(1)	1 (0)
V .生活環境の整備	4	1 (0)	(0)	2 (3)	1 (1)
VI .子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	5		(1)	1 (2)	4 (1)
VII .医療の確保	1			1 (1)	
VIII .教育の振興	4	4 (4)	(0)		
IX .集落の整備	1		(0)	(1)	1 (0)
X .地域文化の振興等	1		1 (1)		
XI .再生可能エネルギーの利用促進	1		1 (1)		
XII .その他地域の持続的発展に関し必要な事項(行財政運営)	1		1 (1)		
合計	29	11 (37.9%)	5 (17.2%)	4 (13.8%)	9 (31.1%)

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R4年度）	実績値（R5年度）	実績値（R6年度）	実績値（R7年度）	目標値（R7年度）	達成状況	特記事項
Ⅰ	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	住民窓口担当 政策推進担当	1	転入者数	266人・年 (平成29年～令和3年平均値)	269人・年 (平成30年～令和3年平均値)	268人・年 (平成31年～令和4年平均値)	274人・年 (令和2年～令和6年平均値)	260人・年 (令和3年～令和7年平均値)	300人・年	D	
		人権総務担当	2	ふるさと応援寄附件数	895件	3,725件	7,380件	3,094件	3,495件	1,400件	A	
		政策推進担当	3	地域おこし協力隊員数 (累計)	2人	3人	4人	5人	5人	6人	D	令和8年度より観光分野における地域おこし協力隊を募集し、3名委嘱している。
Ⅱ	産業の振興	産業振興担当	4	道の駅能勢（くりの郷） <観光物産センター>売上高	4億7,709万円	4億7,999万円	5億1,321万円	5億5,716万円	5億8,153万円	5億円	A	
		産業振興担当	5	森林資源消費量（薪）	20,671 束	15,074束	14,213束	14,809束	14,417束	30,000束	B	
		高度産業化P	6	企業誘致件数	0件	0件	0件	2件	3件	3件	A	
		産業振興担当	7	創業実践塾受講者数 (累計)	8人	16人	22人	33人	40人	40人	A	
		産業振興担当	8	誘客数	331千人 (令和2年度)	321千人 (令和3年度)	365千人 (令和4年度)	455千人 (令和5年度)	375千人 (令和6年度)	500千人	B	
Ⅲ	地域における情報化	人権総務担当	9	マイナンバーカードを利用した 電子申請手続き数	1件	11件	27件	48件	71件	30件	A	
Ⅳ	交通施設の整備、交通手段の確保	土木建築担当	10	町道舗装修繕実施率	23.36%	25.48%	27.25%	29.40%	29.40%	25.00%	A	
		政策推進担当	11	公共交通利用者数	263人・日	302人・日	310人・日	281人・日	275人・日	340人・日	D	

(※) A.達成済

B.現状の取組推進により達成見込

C.取組改善により達成見込

D.達成困難

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R4年度）	実績値（R5年度）	実績値（R6年度）	実績値（R7年度）	目標値（R7年度）	達成状況	特記事項
V	生活環境の整備	し尿処理担当	12	生活排水適正処理率	76.69%	76.88%	77.25%	77.90%	78.53%	86.82%	D	生活排水処理基本計画策定時の見込みから非水洗化人口等の項目に実績と乖離が生じていることから、見直しの検討を行う。
		美化衛生担当	13	家庭系ごみ量	351g・日/人	355g・日/人	351g・日/人	342g・日/人	353g・日/人	313g・日/人	C	令和8年度に「能勢町第3次廃棄物（ごみ）減量計画」の中間見直しを実施予定。計画見直しにあわせて、ごみ組成調査を実施予定であり、結果を踏まえ、ごみの分別・資源化により1人当たりごみ量の削減に努める。
		自治防災担当	14	自主防災組織数	13団体	14団体	14団体	15団体	15団体	22団体	C	令和8年度は3団体より設立に向けた相談を受けている状況。目標値に向け、防災研修会等を引き続き実施する。
		政策推進担当	15	空き家バンク成約件数	1件	2件（累計）	3件（累計）	4件（累計）	16件（累計）	8件（累計）	A	
VI	子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	住民窓口担当 福祉担当	16	出生数（人・年）	27人	21人	16人	25人	20人	34人	D	全国的に出生数が減少しているなか、目標値との乖離が大きく、目標達成は困難な状況であるが、令和6年度に策定した第3次能勢町子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、目標値に近づくよう取組を進める。
		包括支援担当	17	いきいき百歳体操の参加率	12.10%	11.00%	9.50%	8.50%	9.20%	15.00%	D	
		包括支援担当	18	要介護認定出現率	17.80%	17.61%	17.30%	18.20%	18.40%	17.00%	D	第1号被保険者の平均年齢が上がっていることから、認定出現率の上昇は避けられないが、高齢者の健康意識の向上や筋力アップを図るためにも、地域への出前授業やいきいき百歳体操の普及啓発が重要である。
		福祉担当	19	地域とのつながりがあると思う人の割合	59.8% （令和2年度）	—	—	—	57.9%	80.00%	D	専門職や関係機関だけでなく、住民、地域団体、事業者等、地域の多様な主体がそれぞれの役割や強みを生かし、支え合いのまちづくりをめざし、引き続き取り組むもの。
		保健医療担当	20	特定健康診査の受診率	41.9%（速報値）	35.4%（速報値）	40.4%（速報値）	42.0%（速報値）	43.2%（速報値）	60.00%	C	
VII	医療の確保	保健医療担当	21	特定健康診査の受診率【再掲】	41.9%（速報値）	35.4%（速報値）	40.4%（速報値）	42.0%（速報値）	43.2%（速報値）	60.00%	C	

（※）A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難



以外は総合戦略と同様のKPI

施策の方針		担当	重要業績評価指標（KPI）		基準値	実績値（R4年度）	実績値（R5年度）	実績値（R6年度）	実績値（R7年度）	目標値（R7年度）	達成状況	特記事項
Ⅷ	教育の振興	学校指導担当	22	将来の夢や目標を持っている後期課程の生徒の割合	73.0% （全国平均68.6%）	全国平均を上回る	同等	全国平均を上回る	同等	全国平均を上回る	A	
		学校指導担当	23	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる」における肯定的回答率の全国平均との比較	前期課程 88.1% （全国平均80.3%）	全国平均を上回る	同等	同等	全国平均を上回る	全国平均を上回る	A	
		学校指導担当	24	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる」における肯定的回答率の全国平均との比較	後期課程 73.0% （全国平均68.6%）	全国平均を上回る	同等	同等	同等	全国平均を上回る	A	
		生涯教育担当	25	生涯学習（スポーツ）講座参加者数	985人・年	1,645人・年	6,240人・年	6,229人・年	7,876人	2,000人・年	A	
Ⅸ	集落の整備	政策推進担当	26	地域おこし協力隊員数（累計）【再掲】	2人	3人	4人	5人	5人	6人	D	令和8年度より観光分野における地域おこし協力隊を募集し、3名委嘱している。
X	地域文化の振興等	淨るりシアター担当	27	淨るりシアター来館者数	17,363人	22,593人	26,847人	26,559人	28,552人	30,000人	B	
Ⅺ	再生可能エネルギーの利用促進	美化衛生担当 政策推進担当	28	域内再生可能エネルギー導入量	10,361MWh （平成27年度）	13,431MWh （令和3年度）	14,183MWh （R4年度）	14,319MWh （R5年度）	14,603MWh （R6年度）	18,000MWh	B	
Ⅻ	その他地域の持続的発展に関し必要な事項	政策推進担当	29	大学等との連携事業の件数（累計）	4件	5件	5件	9件	10件	15件	B	

（※）A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難